

G3エルムSの傾向

ダートコースとしては、コーナー角度が緩いコースで、息が入りにくいのですが、末脚の要求度も高いのが特徴。

それでいて、直線が短いために、後方一気の追込みはまず決まらず、**4角5番手**あたりから**上り5位以内**の末脚を使える事が必須条件となるレースです。

この「能力の方向性」は、コーナー角度が緩く、直線のトップスピードとスタミナを要求される東京や阪神・京都・中京に通じる場所があります。

当然、これらのコースで重賞・OP好走歴がある馬には警戒が必要になります。

そして、その能力を授かるために必要になる血統は・・・

- ・サンデー系×欧州型のスタミナ血統の配合
- ・米国型の持続力血統×欧州型のスタミナ血統の配合

これが基本的なエルムSの血統予想方針となります。

なお、今年は雨の影響が残る馬場での開催になりそうです。

エルムSが雨馬場になると・・・

【距離適性】

- ・1800m以上に実績豊富な馬と1700スペシャリスト。

【血統傾向】

- ・父がサンデー系(Dサンデー系も含む)が最強。
- ・父がロベルト系か米国型ND系も悪くありません。

・スパイス血統はロベルトとリポー

【脚質傾向】

・過去10年の雨馬場開催5回では、
前走で4角を5番手以内で通過していた馬が12頭／15頭。
前走で4角を7番手以内で通過していた馬は15頭／15頭。

良馬場では・・・

・父か母父が米国型(特に父が米国型ND系か米国型MP系)
・前走4角5番手以内。
・マイル以下の距離実績馬が走りやすくなります。

今年も雨馬場前提の全頭診断書と致します。

・1番ペイシャエス

G1ジャパンダートダービー2着

G3ユニコーンS1着

G1JBCクラシック3着

G2名古屋グランプリ1着

マイルから2100mまで幅広い距離の重賞で好走。

父はDサンデー系エスポワールシチーでロベルト持ち。

右回りは複勝率80%

重賞未経験のペプチドナイルが人気して、

この実力馬が下位人気なら、こっちを買いたいのが人情。

・8番ロッシュローブ

スパイス血統のリポー持ち。

1700mのスペシャリスト。

雨馬場は10回出走して複勝率90%

2勝クラスの当コースで2着でしたが、その時の勝ち馬

フルデプスリーダーは、後のエルムS優勝馬。

浜中殿の騎乗では、常に4角5番手以内。

G3エルムS 2023「全頭診断書」

最初はレパードSを診断書作成対象にしようと
必至で分析を進めておりましたが・・・

血統傾向がバラバラの上に、今年は1勝クラスしか勝っていない
抽選対象馬になっていた馬が15頭中11頭を占める大混戦模様。

か、書けん・・・(;・▽・)

となりましたので、急遽エルムSに対象を変更いたしました(*_*)

・1番ペイシャエス

血統評価:○

スパイス血統:あり

先行力:○

末脚:▲

距離適性:◎

総合評価:A

父はDサンデー系エスポワールシチーでロベルト持ち。

母系に欧サドラーズウエルズを持っております。

G3ユニコーンS1着(東京ダ1600)

G1ジャパンダートダービー2着

G1JBCクラシック3着

G2名古屋グランプリ1着

マイルから2100mまで幅広い距離の重賞で好走。

右回りは複勝率80%

重賞未経験のペプチドナイルが人気して、

この実力馬が下位人気なら、こっちを買いたいのが人情。

・2番ファルコニア

総合評価:E

ディーピンパクト産駒は、当コースの未勝利戦で単勝を買きましょう。
(未勝利戦勝率29.2%:単回率203%)

・3番ペプチドナイル

血統評価:△

スパイス血統:あり

先行力:◎

末脚:◎

距離適性:◎

総合評価:B

近2走が強い勝ち方で人気になりそうですが、
2走ともエルムS程の速い流れではなく、
コースのレイアウトの違いからも同じレベルの
競馬が出来るかどうかは疑問でしょう。
少なくとも勝てないだろうと見ております。

・4番ワールドタキオン

血統評価:○

スパイス血統:なし

先行力:◎

末脚:▲

距離適性:△

総合評価:D

JRAで3連勝中ですが、昇級戦の重賞初挑戦で、能力的に足りるかどうか微妙なところ。

・5番オーソリティ

血統評価:▲

スパイス血統:あり

先行力:不明

末脚:不明

距離適性:不明

総合評価:注

オルフェーヴル×ロベルトと言う血統からは
ダート替わりでも走りそうですが、問題は消耗戦に弱いところ。

馬喰の見立ては「ダートでも問題なさそうな走り方」で、
動きの評価も高いものでした。

ただ、ジャパンカップでコントレイルの2着に走った馬が
本気でダート路線を目指すとは思えず、
1年5カ月ぶりの実戦という事を考えれば、
実戦勘を取り戻すための「調教代わり」ではないか？
という疑念も浮かんできます。

とは言え、能力だけで比較すれば
オリンピックのメダリストが、インターハイに出場するようなもので、
砂をかぶってもへっちゃらなら圧勝も考えられます。

意外と人気しないような気配もあり、
馬券には入れておきたいと考えております。

・6番セキフウ

血統評価:○
スパイス血統:なし
先行力:▲
末脚:○
距離適性:△
総合評価:C+

ユニコーンSの2着馬。
良馬場なら評価を上げたい距離適性。

・7番ロードブレス

血統評価:○
スパイス血統:なし
先行力:△
末脚:○
距離適性:◎
総合評価:C

長期休養前はダート重賞上位常連だった実力馬。
加齢とともにズブさが出て来たのか、先行力に
陰りが出ており、エルムSでは余程展開に恵まれないと
厳しいかも知れません。

ただ、阪神1800m重賞のアンタレスS、みやこSで
好走しており、優れた持久力と末脚の速さを併せ持っています。

かつての実力馬の復活には警戒が必要でしょう。

・8番ロッシュローブ

血統評価:△

スパイス血統:あり
先行力:○
末脚:○(雨馬場限定)
距離適性:○
総合評価:特注

雨の1700mは複率100%継続中。

当コースの2勝クラス大雪山特別(稍重)2着は、
後に札幌開催のエルムSを勝ったフルデプスリーダーが相手に
潜在的な能力はエルムSでも通用するはずです。

良馬場なら一銭も要らぬでしょうが、
雨馬場になるようなら、相当に楽しめそうな存在です。

・9番シルトプレ

血統評価:△
スパイス血統:なし
先行力:○
末脚:地方馬の為不明
距離適性:○
総合評価:D

・10番カフジオクタゴン

血統評価:▲
スパイス血統:あり
先行力:▲
末脚:△
距離適性:▲
総合評価:C

・11番タイセイサムソン

血統評価:▲

スパイス血統:なし

先行力:○

末脚:▲

距離適性:△

総合評価:C+

メイショウサムソン×バゴの配合は
少し重すぎる印象ですが、祖母父パラダイスクリークが
米国的なスピード強化に役立っているようです。

前走のアハルテケSが逃げて上り2位をマークする圧勝。
重賞経験はありませんが、能力の方向性は合っていそう。

・12番ルコルセール

血統評価:注

スパイス血統:あり

先行力:◎

末脚:▲

距離適性:▲

総合評価:B

近親にDサンデー系種牡馬ゴールドアリュール。

小回りよりもコーナー角度が緩いコースに向いており
小回り函館の前走マリンS2着よりもパフォーマンスが
上がる可能性が高いと考えております。

・13番アシャカトブ

血統評価:▲

スパイス血統:なし

先行力:◎

末脚:△

距離適性:○

総合評価:C

小回りの中山に特化した成績が評価を下げる要因です。
また、このメンバーに入ると、末脚が見劣りするの
も高く評価出来ない所。

ただ、シニスターミニスター産駒は雨馬場が得意で、
本馬も雨馬場の方が良馬場よりもはるかに安定します。
3連馬券を買うなら押えは必要でしょう。

・14番ベレヌス

血統評価:注

スパイス血統:なし

先行力:砂は微妙

末脚:△

距離適性:砂は不明

総合評価:D+

牝系ファミリーはダート牝系(短距離)で、
タートルボウルもダートの方が走る種牡馬。
そしてダート替わりでも、砂を被るリスクが少ない大外枠。

3列目には入れた方が良いのかも知れません。